

株式会社日本ロックサービス

TAGURI@HOME

モバイルアプリケーションユーザーガイド

Ver.1.0.1

目次

1. TAGURI@HOME モバイル専用アプリについて-----	P.1
2. コントロールパネルの登録-----	P.2
3. 複数コントロールパネルの管理-----	P.5
4. 専用アプリを使用する-----	P.6
4-1. ログイン-----	P.6
4-2. ログイン時の PIN-----	P.6
5. ホーム画面-----	P.7
5-1. システム情報画面-----	P.8
5-2. 温度画面-----	P.8
5-3. 警戒ボタン-----	P.9
6. メインメニュー-----	P.11
6-1. 機器-----	P.11
6-1-1. 機器の状態の閲覧-----	P.11
6-1-2. 機器の追加-----	P.11
6-1-3. 機器の削除-----	P.12
6-1-4. 機器の設定-----	P.12
6-2. スマートルール-----	P.13
6-2-1. トリガーについて-----	P.13
6-2-2. アクションについて-----	P.13
6-2-3. スマートルールの作成-----	P.13
6-2-4. スマートルールの削除-----	P.14
6-2-5. スマートルールの編集-----	P.14
6-3. ショートカット-----	P.14
6-4. ユーザー-----	P.15
6-4-1. ユーザーの追加-----	P.15
6-4-2. ユーザー設定内容の編集-----	P.16
6-4-3. ユーザーの削除-----	P.16
6-5. 設定-----	P.17
6-5-1. PIN の設定-----	P.17
6-5-2. 警戒待機時間-----	P.18
6-5-3. 温度-----	P.18
6-5-4. コントロールパネル-----	P.18
6-5-4-1. コントロールパネルの切り替え-----	P.18
6-5-4-2. コントロールパネル名の変更-----	P.19
6-5-4-3. APN 情報の変更-----	P.19

6-5-4-4. タイムゾーン-----	P.19
6-5-4-5. コントロールパネルの削除-----	P.19
6-5-4-6. 新しいコントロールパネルの追加-----	P.20
6-6. ログアウト-----	P.20
7. 履歴-----	P.21
7-1. イベントメッセージのリスト-----	P.21
7-2. 履歴フィルタ-----	P.21
8. コントロール-----	P.22
9. 動画-----	P.23
9-1. ライブ動画の閲覧-----	P.23
9-2. 録画映像の閲覧-----	P.23
10. 警戒モード-----	P.24
10-1. 警戒解除-----	P.24
10-2. 警戒始動の遅延-----	P.24
10-3. 警報について-----	P.24
10-4. デバイスの検知動作設定-----	P.25

1. TAGURI@HOME モバイル専用アプリについて

TAGURI@HOME モバイル専用アプリケーション(以下、専用アプリ)は、スマートフォンやタブレット等の各種スマートデバイスから TAGURI@HOME の遠隔管理および運用を可能にするものです。

App Store あるいは Google Play Store では、「TAGURI@HOME」で専用アプリを検索してください。

※iPhone または iPad は iOS 8.0 以降／Android は OS バージョン 4.1.2 に対応

専用アプリには下記の管理機能が搭載されています。

- システム、機器状態の確認
- 警戒モードの設定
- ライブ、録画映像の閲覧
- イベント履歴の確認
- Z-Wave 機器の設定および管理、操作
- イベントの通知設定
- SIM カードを用いたコントロールパネルの電波状況の確認

本ユーザーガイドの一部は、ご使用の防犯デバイス等によって異なる場合がございます。

2. コントロールパネルの登録

初めて TAGURI@HOME を使用する場合は、コントロールパネルを専用アプリ上で登録する必要があります。

【コントロールパネルの登録方法】

- ① 専用アプリを開き、(図 1)の「登録」をタップします。



(図 1)初期画面

- ② (図 2)でコントロールパネルの底面に記載されている 8 桁のシリアル番号を入力し、「次へ」をタップします。



(図 2)登録画面

- ③ 次頁の(図 3)でコントロールパネルに追加するユーザーの種類を選択します。



(図 3)ユーザータイプ選択

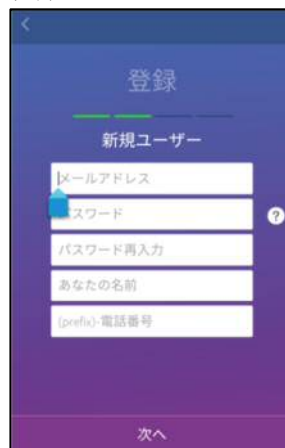
■ユーザーが初めて専用アプリ上にコントロールパネルを登録する場合

「新規ユーザー」をタップし必要な情報を入力します。

※メールアドレスは通知を受け取りたい、アドレスを入力してください。

※電話番号は国際電話番号使用します。

例) 090-1111-1111 の場合…81-90-1111-1111 を入力



(図 4)新規ユーザー画面

■すでに別のコントロールパネルを登録している場合

「既存ユーザー」をタップし、以前にユーザーとして登録をしたメールアドレスとパ

スワード入力し、「次へ」をタップします。

④ コントロールパネル構成

次頁の(図 5)でコントロールパネルの情報を入力し、「次へ」をタップします。



(図 5)コントロールパネル構成

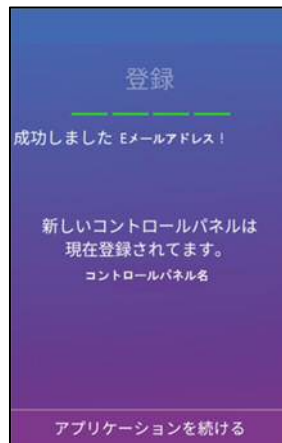
■ コントロールパネル構成入力情報について

- ・ コントロールパネル/場所…任意のコントロールパネルの名前を入力します
- ・ 国…「Japan」を選択してください
- ・ タイムゾーン…「Japan time」を選択します

⑤ ホーム画面

(図 7)の画面に変わったら「アプリケーションを続ける」をタップし、コントロールパネルの登録は完了です。

PIN コードの初期値【1234】を入力し、ホーム画面を表示します。



(図 7)登録完了画面

3. 複数コントロールパネルの管理

専用アプリで複数のコントロールパネルを管理することができます。

- 管理可能なコントロールパネルが専用アプリ上に追加されていきます。
- 1ユーザーに対して、最大4つのコントロールパネルを登録できます。
- 各コントロールパネルはユーザーが設定した任意の名前でリスト表示されます。
- 専用アプリで同時に複数台のコントロールパネル情報を閲覧することはできません。
- 複数のコントロールパネルを設定している場合、専用アプリ内でリストからコントロールパネルを切り替えることができます。
- 各コントロールパネル間に接続はありません。
- 通知およびメッセージは、設定されているコントロールパネルから受信できます。

4. 専用アプリを使用する

4-1. ログイン

最初のコントロールパネルの登録方法に関しては、「2. コントロールパネルの登録」(P.2)をご確認ください。

【専用アプリのログイン方法】

- ① 専用アプリを起動し、メールアドレス・パスワードを入力します。
- ② ログインをタップすると(図 8)のホーム画面が表示されます。



(図 8)ホーム画面

4-2. ログイン時のPIN

専用アプリに最初にログインする際、PIN の入力が必要です。

PIN の初期設定は【1234】で設定されています。

専用アプリへログインするための初期設定とは異なる PIN を設定している場合、手順は上記の説明と異なります。

※PIN に関する詳細は第 6 章「メインメニュー」の 6-5-1. 「PIN の設定」(P.17)をご確認ください。

5. ホーム画面

専用アプリのホーム画面には TAGURI@HOME の現在の状態や、操作を行う項目を示すアイコンが表示されます。



(図 9)専用アプリ ホーム画面

(図 9)のホーム画面から TAGURI@HOME の管理・運用を行います。
ホーム画面に関するアイコンおよびボタンの説明は下記の通りです。

(表 1)メインメニューの項目

番号	名称	説明
①	システム情報	通信状況や電源に関する項目をリスト表示します。
②	電池残量・電波状況	コントロールパネル用バッテリーの電池残量およびコントロールパネルの電波状況を表示します。
③	次のスマートルール	事前に設定している動作すべき次のルールを表示します。
④	室温	設置されている防犯デバイス周辺の温度を表示します。
⑤	警戒状態	TAGURI@HOME の警戒状態を示すアイコンです。 (日中警戒／警戒中／夜間警戒等の表記あり)
⑥	警戒ボタン	TAGURI@HOME の警戒を設定するアイコンです。 (日中警戒／警戒中／夜間警戒で設定可能)

⑦	ショートカットを追加	ルール、Z-Wave デバイス、動画へのクイックアクセスを追加します。
⑧	クイックアクセスボタン	ホーム画面、履歴、コントロール、動画閲覧画面に移行するためのボタン

5-1. システム情報画面

システム情報画面には、コントロールパネルに関するシステムエラーや警告等を履歴化します。システム情報画面では下記に関するメッセージが報告されます。

- 異常な状態の機器
- 電池残量が少ない状況
- SIM カード関連のイベント
- 接続の切断、その他の重要な通信の状況

システム情報がない場合、✓が画面右上に表示されます。

システム情報の履歴へアクセスするためには、ホーム画面右上の赤色の番号をタップします。

システム情報は、ユーザーが問題を解決した時点でリストから削除されます。

フィルタを使用して、システム情報画面に表示するメッセージを絞り込むことができます。

【システム情報リストをフィルタで絞り込む方法】

- ① ホーム画面右上の赤色の番号をタップします。
- ② 「フィルタ」をタップし、通知フィルタ画面で下記項目から絞り込みたい内容を選択します。
 - SIM の通信に切り替えました
 - SIM 利用不可
- ③ 「承認」をタップし、フィルタ設定は完了です。

5-2. 温度画面

次頁(図 10)は、温度画面を示しており、温度測定機能を備えている全防犯デバイスの温度測定値が表示されます。

温度画面ではホーム画面に温度を表示する防犯デバイスを選択できます。また、温度の単位も設定画面で選択できます。



(図 10)温度画面

【温度画面の設定方法】

- ① メインメニューを表示します。
- ② 「設定」の項目から、「温度」をタップします。
- ③ 既定の機器から温度測定に使用する機器を選択します。
- ④ 表示内容を摂氏あるいは華氏から選択します。

5-3. 警戒ボタン

専用アプリでコントロールパネルに接続されている防犯デバイスすべての警戒をセットすることができます。

(図 11)のように 3 種の警戒モードがあります。



(図 11)ホーム画面の警戒ボタン

各ボタンを使用することにより各警戒モードを設定することができます。

【警戒ボタン】

■日中モード

- ・日中モードで動作するように設定された機器のみの警戒モード

■外出モード

- ・コントロールパネルに登録された全防犯デバイスを警戒状態にする

■夜間モード

- ・夜間モードで動作するように設定された機器のみの警戒モード

警戒中は、検知内容により次頁(表 2)のように検知アイコンが異なります。

(表 2)警戒状態アイコン・検知アイコン

警戒状態アイコン		検知アイコン	
	警戒解除 警戒をかけていない状態		検知 警戒中に侵入を検知した状態
	外出警戒 全面警戒中		パニック SOS 緊急ボタンを押された状態
	日中警戒 日中モードの状態		火災 煙や火災を検知した状態
	夜間警戒 夜間モードの状態		漏水 漏水を検知した状態

「日中モード」「外出モード」「夜間モード」のアイコンは、システムの状態が「警戒解除」の場合に表示されます。

システムが異常を検知した場合、検知アイコンを警戒ボタンが(図 12)のように切り替わります。



(図 12)異常検知時の警戒ボタン

(図 12)の時、「警戒解除」を押すと検知状態は解除になります。

6. メインメニュー

メインメニューでは機器、スマートルール、ショートカット、ユーザー、設定、情報、ログアウトの項目に分かれており、それぞれ設定・操作を行うことができます。



(図 13)メインメニュー

6-1. 機器



機器画面では、機器の登録、削除、設定、状態の確認が可能です。

※マスターユーザーのみ、機器を管理するためのアクセス権限があります。

6-1-1. 機器の状態の閲覧

メインメニューの「機器」をタップすると、登録されている全機器のリストが表示されます。

機器画面には、下記のような状態が表示されます。


- 防犯デバイスの電池残量 
- コントロールパネルと防犯デバイスの通信状況 

6-1-2. 機器の追加

新しく機器を追加する手順は、追加する機器の種類によって異なります。

機器ごとの追加登録手順については、機器に同梱されているセットアップガイドをご参照ください。

【機器を追加する方法】

- ①  をタップしメインメニューを表示します。
- ② 「機器」をタップし、機器画面を表示します。
- ③ 「新しい機器の追加」をタップすると、新規機器追加画面に利用できる機器のリストが表示され、追加したい機器を選択します。

※Z-Wave 対応機器を追加する場合、Z-Wave 拡張器が必要です。

※リモコンまたは、タグリーダを追加する場合、画面にはユーザーのリストが

表示されます。デバイスの所有者であるユーザーを選択します。

- ④ デバイスのペアリング画面になったら、コントロールパネルの近くでデバイスに電池を挿入します。

※Z-Wave 対応デバイスはデバイス毎にペアリング方法が異なります。

Z-Wave デバイスのペアリング方法については、デバイスの取扱説明書あるいはご購入先にお問合せください。



- ⑤ ペアリングができればデバイスに任意の名前を入力し、機器の追加は完了します。

6-1-3. 機器の削除

過去に追加した機器を削除します。

※削除する機器にスマートルールが設定されている場合、機器に関する動作および操作はスマートルールから削除されます。



【機器の削除方法】

- ①  をタップし、メインメニューを表示します。
- ② 「機器」をタップし、機器画面を表示します。
- ③ 画面右上の「削除」をタップします。
- ④ 削除したい機器の  をタップすると、削除確認ウィンドウが表示します。
- ⑤ 「削除」をタップし、削除確認画面で **OK** をタップして完了です。

6-1-4. 機器の設定

デバイス毎に動作や名前を設定を行います。

【機器の設定方法】

- ①  をタップし、メインメニューを表示します。
- ② 「機器」をタップし、機器画面を表示します。
- ③ 設定したい機器の  をタップします。
- ④ デバイス毎の設定を行います。
 - 警戒モードの設定
 - 警戒中の動作の設定
- ⑤ 各設定が完了したら「承認」をタップして設定は完了です。

※上記、設定方法および内容はデバイスによって異なる場合がございます。

6-2. スマートルール

スマートルールとは機器同士が連動するためのユーザー独自で決定できるルールです。

このスマートルールは専用アプリ上でマスターユーザーのみ設定することが可能です。
スマートルールはコントロールパネル1台に最大20個まで設定することができます。

6-2-1. トリガーについて

トリガーとは、スマートルールを実行させるための“きっかけ”となる設定です。
各スマートルールで少なくとも1つの設定が必要になります。

トリガーでは下記の項目が設定可能です。

■ スケジュール…指定した時間または時間範囲

- ・ 指定日の指定した時間に1回ルールを実行
- ・ 指定日の指定した時間の範囲に1回ルールを実行
- ・ 日付範囲内の指定時間に繰り返してルールを実行
- ・ 日付範囲内の指定した時間の範囲に繰り返してルールを実行

■ セキュリティ…システムの警戒モード

■ イベント…デバイスの動作をトリガーとして設定

(「温度」、「開／閉」、「送信機」、「スイッチ動作」)

※デバイスによってトリガーに設定できない場合があります。

例) サイレン等

6-2-2. アクションについて

設定したトリガーに対し、実行すべき動作を設定できます。




同じスマートルールに複数の操作を設定することができます。

例) ドアセンサが開いた場合にサイレンのチャイムが鳴るように
スマートルールを設定。

6-2-3. スマートルールの作成

マスターユーザーのみスマートルールの作成ができます。

【スマートルールの作成方法】

- ①  をタップし、メインメニューを表示します。
- ② 「スマートルール」をタップし、スマートルール画面を表示します。
- ③ 「新しいルールを追加」をタップします。
- ④ スマートルール名を任意で入力します。
- ⑤ トリガーの  をタップし、使用したいトリガーを設定します。
- ⑥ アクションの  をタップし、実行したいアクションを設定します。
追加のアクションを設定するためには、⑥の操作を繰り返します。
- ⑦ 各項目の設定を終えたら、「次へ」をタップし作成完了です。

6-2-4. スマートルールの削除

マスターユーザーのみ、スマートルールを削除できます。


【スマートルールの削除方法】

- ①  をタップし、メインメニューを表示します。
- ② 「スマートルール」をタップし、スマートルール画面を表示します。
- ③ 画面右上の「削除」をタップします。
- ④ 削除したいスマートルールの  をタップします。
- ⑤ 削除確認ウィンドウが開き、 をタップしたら削除完了です。

6-2-5. スマートルールの編集

マスターユーザーのみ、スマートルールを編集することが可能です。

【スマートルールの編集方法】

- ①  をタップし、メインメニューを表示します。
- ② 「スマートルール」をタップし、スマートルール画面を表示します。
- ③ 変更したいスマートルールを選択し、下記項目を設定します。
 - ・スマートルールの有効／無効
 - ・トリガーの変更
 - ・アクションの変更
 - ・アクションの追加
- ④ 「編集」をタップし、下記項目の削除・変更を行います。
 - ・スマートルール名の変更
 - ・トリガーの削除
 - ・アクションの削除
- ⑤ 各設定項目を編集したら「次へ」をタップし編集完了です。

6-3. ショートカット

「ショートカットを追加」を設定することにより、スマートルールを簡単に実行することが可能です。

最大9個のショートカットを登録することができます。ホーム画面上のショートカットボタンは、スライドで登録したショートカットを選択できます。

ショートカットの追加／削除は専用アプリのホーム画面で設定可能です。

また、メインメニューの「ショートカットの追加」をタップし、追加したい項目を選択することができます。

6-4. ユーザー

ユーザー画面では、TAGURI@HOME のユーザーを管理します。

- ・マスターユーザー…2名まで設定可能
- ・スタンダードユーザー…30名まで設定可能

■マスターユーザーとは

各デバイスの管理や運用を行い、スマートルールの設定などが可能なユーザーを指します。

- ・ユーザーおよび機器の追加、登録、管理
- ・システム構成データの変更
- ・スマートルールの設定

■スタンダードユーザーとは


マスターユーザーが登録した一般使用ユーザーを指します。

- ・機器状況の確認
- ・スマートルールなどの履歴確認
- ・録画映像の閲覧(マスターユーザーの承認が必要)
- ・Z-Wave デバイスのコントロール

6-4-1. ユーザーの追加

マスターユーザーのみ、新規ユーザーを追加できます。

【ユーザーの追加方法】

- ①  をタップし、メインメニューを表示します。
- ② 「ユーザー」をタップし、ユーザー画面を表示します。
- ③ 「ユーザーを追加する」をタップし、ユーザー追加画面を表示します。
- ④ 「新しいユーザー」あるいは「既存ユーザー」を選択します。
- ⑤ ユーザーの登録に必要な情報をそれぞれ入力します。
 - ・新しいユーザーの場合

項目	説明
名前	ユーザーの名前を入力します。(3文字以上)
メール	通知を受信するメールアドレスを入力します。
パスワード	専用アプリにアクセスするパスワードを設定します。
パスワード確認	確認でパスワードを再入力します。
ユーザーレベル	ユーザーの種類を設定します。(マスタ/スタンダード)
携帯電話番号	通知を受信する為の携帯電話番号を入力します。
動画閲覧許可	ユーザーが動画を閲覧することを許可するか選択しま

	す。
通知オプション	ユーザーがシステム・デバイス・スマートルールに関する通知メッセージを受信する方法を選択します。
通知言語	通知に使用する言語を設定します。

・既存ユーザーの場合

項目	説明
メール	通知を受信するメールアドレスを入力します。
ユーザーレベル	ユーザーの種類を設定します。(マスタ/スタンダード)
動画閲覧許可	ユーザーが動画を閲覧することを許可するか選択します。
通知オプション	ユーザーがシステム・デバイス・スマートルールに関する通知メッセージを受信する方法を選択します。
通知言語	通知に使用する言語を設定します。


⑥ すべての情報の入力を終わったら、「承認」タップしユーザーの追加完了です。

6-4-2. ユーザー設定内容の編集

マスターユーザーは、スタンダードユーザーに対して下記の編集が可能です。

- ユーザータイプの変更
- ユーザーの動画閲覧許可設定
- 通知方法の設定



【ユーザー設定内容の編集方法】


- ①  をタップし、メインメニューを表示します。
- ② 「ユーザー」をタップし、ユーザー画面を表示します。
- ③ 編集したいユーザーをタップします。
- ④ 変更したい情報を入力し「承認」をタップし編集は完了です。

6-4-3. ユーザーの削除

マスターユーザーのみ、ユーザーを削除することが可能です。

【ユーザーの削除方法】

- ①  をタップし、メインメニューを表示します。
- ② 「ユーザー」をタップし、ユーザー画面を表示します。
- ③ 画面右上の「削除」をタップします。
- ④ 削除したいユーザーの  をタップし、削除確認ウィンドウを表示します。

- ⑤  をタップし削除完了です。

6-5. 設定

設定メニューには、TAGURI@HOME の運用に関わる下記項目の設定が可能です。

- PIN コードの設定
- 警戒待機時間
- 温度
- コントロールパネルの設定
- Z-Wave に関する設定
- チュートリアルを見る

チュートリアルはホーム画面の運用方法を簡易的に紹介する項目です。



(図 14)設定メニュー画面

6-5-1. PIN の設定

PIN コードオプションを設定することにより、専用アプリを使用する際のセキュリティを強化することが可能です。

専用アプリの PIN では、下記の保護レベルを設定できます。

- 低…PIN コードは利用しない
- 中…警戒解除時に PIN コードが必要
- 高…アプリ使用時に PIN コードが必要

PIN を忘れた場合、「PIN コード忘れ」をタップし、メールアドレスおよびパスワードを入力して「送信」を押すと、PIN コードはデフォルトの【1234】に初期化されます。

【PIN コードの設定方法】


- ①  をタップし、「設定」を選択します。

- ② 設定メニュー内の「PIN コード」をタップします。
- ③ 「PIN コードの変更」をタップします。
- ④ 旧 PIN コードを入力します。
- ⑤ 新しく設定したい PIN コードを入力します。
- ⑥ 再度新しく設定した PIN コードを入力し、PIN コードの変更は完了です。

6-5-2. 警戒待機時間

警戒待機時間の設定を行うことにより、外出警戒モードをセットしてから警報を動作させるまでに最大 120 秒で十分な時間を確保することができます。

【警戒待機時間の設定方法】


- ①  をタップし、メインメニューを表示します。
- ② 「設定」をタップし、設定メニューを表示します。
- ③ お好みの警戒待機時間の設定秒数をタップします。
デフォルトは「なし」になっています。

6-5-3. 温度

温度センサが内蔵されている防犯デバイスをご使用の場合、専用アプリに表示されている温度の単位を設定できます。

また、ホーム画面に周辺の温度を表示したい防犯デバイスを選択することも可能です。

【温度画面の設定方法】

- ①  をタップし、メインメニューを表示します。
- ② 「設定」をタップし、設定メニューを表示します。
- ③ 「温度」をタップし、温度画面を開き、摂氏／華氏を選択します。
- ④ ホーム画面に周辺の温度を表示したい防犯デバイスを選択する場合、「既定の機器」の防犯デバイスリストから選択し設定完了です。

6-5-4. コントロールパネル

コントロールパネル画面では、新たに運用を行うコントロールパネルの追加やコントロールパネル名の編集等を行うことができます。

6-5-4-1. コントロールパネルの切り替え


専用アプリを開いた際に、最優先に表示されるコントロールパネルを設定します。

現在使用しているコントロールパネルは(使用中)の表記があります。

※専用アプリに複数のコントロールパネルが含まれている場合のみコントロ

ールパネルを切り替えることができます。


【コントロールパネルの切り替え方法】

- ①  をタップし、メインメニューを表示します。
- ② 「設定」をタップし、設定メニューを表示します。
- ③ 「コントロールパネル」をタップし、「現在のコントロールパネル」から最優先で表示したいコントロールパネルを設定します。

6-5-4-2. コントロールパネル名の変更

リストに表示されている事前に設定をしたコントロールパネルの名称を変更することができます。

【コントロールパネル名の変更方法】

- ①  をタップし、メインメニューを表示します。
- ② 「設定」をタップし、設定メニューを表示します。
- ③ 「コントロールパネル」をタップし、名前の入力欄をタップし任意の名前を入力し名前の変更は完了です。

6-5-4-3. APN 情報の変更

SIM 通信タイプのコントロールパネルの設定を行う項目です。

APN 情報に関しては、ご利用の SIM カードの供給元へお問合せください。


6-5-4-4. タイムゾーン

コントロールパネルの時間を設定します。

※本製品は日本国内のみでの使用を想定しております。

必ず **JapanTime** を選択してください。

【タイムゾーンの設定方法】



- ①  をタップし、メインメニューを表示します。
- ② 「設定」をタップし、設定メニューが表示されます。
- ③ 「コントロールパネル」をタップし、「タイムゾーン」を選択します。
- ④ 「国」は **Japan** を選択し、「タイムゾーン」は **Japan Time** を選択して設定は完了です。

6-5-4-5. コントロールパネルの削除

コントロールパネルの削除を行うと、現在使用しているコントロールパネルのユーザー権限が削除され、専用アプリのコントロールパネルリストから削除されます。

※コントロールパネルの削除には必ず、マスターユーザーが一人以上登録されていなければ実行できません。

【コントロールパネル削除の方法】

- ①  をタップし、メインメニューを開きます。
- ② 「コントロールパネル」をタップし、「現在のコントロールパネル」を選択します。
- ③ 画面右上の「削除」をタップし、 を押します。
- ④ 削除したいコントロールパネル名の右側に表示される「削除」をタップしコントロールパネルの削除は完了です。


6-5-4-6. 新しいコントロールパネルの追加

新しいコントロールパネルを専用アプリに追加することができます。

追加する前に下記をご準備ください。

■追加するコントロールパネルのシリアル番号

【新しいコントロールパネルの追加方法】


- ①  をタップし、メインメニューを表示します。
- ② 「設定」をタップし、設定メニューを表示します。
- ③ 「コントロールパネル」をタップし、「新しいコントロールパネルを追加」を選択します。
- ④ 新しいコントロールパネルの必要な情報を入力し、画面の指示通りに設定を進めて登録完了です。

登録完了後、新しいコントロールパネルはリスト内に表示されます。

6-6. ログアウト

専用アプリからログアウトすることができます。

【ログアウトする方法】

- ①  をタップし、メインメニューを表示します。
- ② 「ログアウト」をタップし、ログアウトの確認ウィンドウが表示されます。
- ③ 「承認」をタップすると、専用アプリからログアウトします。

7. 履歴

履歴では各デバイスにより通知されたイベントメッセージをリスト表示することができます。履歴画面を開くためには、ホーム画面の「履歴」をタップします。

履歴画面では、クラウドサーバから送られてきた最新のイベントが 100 件まで表示されます。履歴画面の右上にある更新ボタンをタップすることにより、リストが更新されます。履歴画面はユーザーのレベルに関わらず、すべてのイベントが全ユーザーに表示されます。

7-1. イベントメッセージのリスト

(表 7)は、各イベント表示の詳細です。

(表 5)各イベントアイコン表示一例

アイコン	説明
	動画閲覧
	異常時録画
	リセット
	不正操作警報
	ドアセンサオープン
	ドアセンサクローズ
	人感センサ
	カメラ付人感センサ
	スマートルール実施

アイコンの色は、開放中、閉鎖中、警戒中、警報などデバイスの状態を表しています。

7-2. 履歴フィルタ

履歴画面には、表示範囲を絞り込むためのフィルタ表示設定があります。

「フィルタ」をタップすることにより、デバイスと日付で絞り込むことができます。

8. コントロール

コントロール画面では、Z-Wave デバイスの操作・管理を行うことができます。

ホーム画面の「コントロール」をタップすることでコントロール画面が表示されます。

コントロール画面内で Z-Wave デバイスの下記情報が表示されます。

- デバイス名
- デバイスの種類
- デバイスの状態

9. 動画

ホーム画面の「動画」をタップすることで、カメラ付人感センサのライブ映像およびクラウドに保存された録画映像の閲覧が可能です。


9-1. ライブ動画の閲覧

ライブ映像を閲覧します。ライブ映像を閲覧することで40秒間の録画が開始されます。

【ライブ動画の閲覧方法】



- ① ホーム画面の「動画」をタップします。
- ② 閲覧可能なカメラリストから、映像を確認したいカメラをタップします。

9-2. 録画映像の閲覧

カメラ付人感センサで撮影された録画データは最新の100件が閲覧可能です。画面右上の  をタップするとリストが更新されます。

初期設定ではすべてのユーザーが録画映像を閲覧することができます。


【録画映像の閲覧方法】

- ① ホーム画面の「動画」をタップします。
- ② 閲覧可能なカメラリストから、録画映像を確認したいカメラの  をタップします。
- ③ 日付フィルタ画面で閲覧したい動画の録画期間を指定し、「承認」をタップします。
- ④ 録画映像を確認したいカメラの  をタップし映像を閲覧します。



10. 警戒モード

専用アプリには下記の警戒モードを即座にセットすることが可能です。


■外出モード

外出警戒モードは、接続されている防犯デバイスをすべて警戒中にします。いずれかのデバイスで侵入が検知された時点で警報を動作させることができます。外出モードをセットするには、ホーム画面で  をタップします。




■日中モード／夜間モード

日中モード／夜間モードではそれぞれ指定したデバイスのみ警戒することができます。日中モードは  をタップします。夜間モードは  をタップします。

10-1. 警戒解除

システムが警戒状態になると、専用アプリの警戒ボタンは  に変更されます。

警戒解除を行う場合は、「警戒解除」をタップします。

警戒中にデバイスが異常を検知すると、警戒ボタンは    に変更されます。警戒解除するために PIN コードの保護レベルを「中」で設定している場合、警戒解除の際に PIN コードを入力する必要があります。

10-2. 警戒始動の遅延

警戒待機時間を設定することにより、警戒開始時間を遅らせることができます。

※警戒開始時間の遅延は外出警戒モード時のみに適用されます。

外出モードにセットされてから、実際に警戒モードになるまで防犯デバイスのサイレンとタグリーダーからビープ音が鳴ります。

専用アプリ上では、警戒モードになるまでカウントダウン画面が表示されます。

解除するためには、「警戒解除」をタップします。

専用アプリで警戒待機時間を設定できます。警戒待機時間の設定方法は『6-5-2. 警戒待機時間』をご確認ください。

10-3. 警報について

警報は下記の項目で動作をします。

■異常警報

- ・警戒中にドアが開いたことを検知
- ・人感センサまたはカメラ付人感センサが警戒中に動作を検知
- ・警戒中にデバイスが不正に動かされたことを検知

■安全確認警報

- ・煙センサ




- ・漏水センサ
- ・トランスミッター

■ **パニック警報**

- ・リモコン
- ・トランスミッター

警報が動作した場合、専用アプリがインストールされているスマートフォンに警報通知が送信されます。

専用アプリのホーム画面に警報が表示された場合、下記ボタンで解除・対応ができます。

-  …スマートフォンの連絡帳が表示され緊急電話を掛けることができます。
-  …警戒解除します。
-  …警戒中のサイレンの音を消します。


10-4. デバイスの検知動作設定

専用アプリに登録しているデバイスで警戒時の動作を設定することができます。

ドアセンサ・人感センサ・カメラ付人感センサで下記設定が可能です。また、下記設定は各デバイスそれぞれに個別で設定することができます。

- **すぐに作動**…検知後、すぐにアラームを作動する
- **出入り口**…検知後、30 秒後にアラームを作動する
- **立ち入りを許可**…ほかの機器での検知を除き、すぐにアラームを作動する
- **チャイム**…防犯デバイスのサイレンを使用している場合に、他のデバイスで検知後チャイム音を鳴らす。

【デバイスの検知動作設定方法】

- ①  をタップし、メインメニューを表示します。
- ② 『機器』をタップし、リストから検知設定を行うデバイスを選択します。
- ③ デバイス設定画面で、用途に合わせて検知動作を選択し「承認」をタップします。